



2026年1月26日

各 位

会社名 東海染工株式会社
代表者名 代表取締役社長 鶩 裕一
コード番号 3577 東証スタンダード市場
名証プレミア市場
問合せ先 代表取締役専務 八代 健太郎
(TEL 052-856-8141)

特別利益（投資有価証券売却益）の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

2026年3月期第3四半期におきまして、下記の通り特別利益が発生する見込みとなりました。併せて、2025年10月24日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想を修正いたします。

記

1. 特別利益の計上について

2025年7月25日に公表いたしました「投資有価証券売却に伴う特別利益の計上見込みに関するお知らせ」について、2026年3月期第3四半期の計上額が確定しましたのでお知らせいたします。

（1）投資有価証券売却の理由

2025年12月19日に開示いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ」の3. 具体的な取り組み（2）資本戦略に記載のとおり、政策保有株式の縮減を進め、資産の効率的運用を図るため。

（2）投資有価証券売却益の内容

- ① 売却資産の種類 当社保有の上場有価証券 1銘柄
- ② 投資有価証券売却益 67百万円

2. 連結業績予想の修正

（1）2026年3月期通期連結業績予想数値（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	百万円 14,000	百万円 260	百万円 330	百万円 100	円銭 31.68
今回予想（B）	13,800	200	310	150	47.52
増減額（B-A）	△200	△60	△20	50	
増減率（%）	△1.4	△23.1	△6.1	50.0	
（ご参考）前期実績 (2025年3月期)	14,347	419	569	311	98.75

（2）修正の理由

2026年3月期通期の連結業績予想数値につきまして、売上高、営業利益では、国内染色加工事業におきまして官公庁向けユニフォームが仕様変更することにより来期以降の受注となり前回予想を下回る見込みであります。経常利益では、海外子会社におきまして為替差益の計上がありましたが営業利益減少の影響を受け前回予想を下回る見込みであります。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1.の特別利益を計上することにより前回予想を上回る見込みであります。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後、様々な変動要因により、実際の業績が上記数値と異なる可能性があります。

以上